

議会だより



あがまち

No. **81**
2025.8

三川小学校 議会体験

君の声が未来を
変える

子ども目線
だけど本気！



新潟ごはんの全戸配布を



町の魅力を伝えたい



人口減少と空き家



今、学ぶ
明日、つなぐ



新議長誕生！？

三川小学校 子ども議会

子ども達の知りたいこと

町長に聞いてみました

Q & A

日々の学習の中で「町はこうしたらいいのに…」「こうしたら、町はもっと盛り上がるのに」と考えてきた三川小学校の6年生が、町長に直接質問を行いました。
子ども達の質疑の内容をご紹介します。



Q

お米の価格が高くて困っているというニュースを見ます。阿賀町産の防災食「新潟ごはん」を全家庭に配布したらみなさん喜ぶと思います。

A

災害時用に9000パック備蓄しています。
今は、全世帯に配布する量がないので、これから相談してみます。
学校の避難訓練の時に用意するので、食べてみてください。



Q

阿賀町には豊かな自然や伝統行事など魅力がたくさんあるのに、その良さを実感している人が少ないように思います。阿賀町の良さをもっと多くの人に伝えてください。

A

新聞やテレビ・ラジオ、SNSなどでPRしていますが、もう少し工夫が必要だと思っています。
狐の嫁入りなどのイベントを通して、阿賀町の魅力を伝えていきます。



Q

阿賀町では少子高齢化が進み、人口減少が課題となっています。空き家をリフォームして移住者を増やす取り組みをしてはいかがでしょうか。また、人口減少への対策を教えてください。

A

町では移住者が空き家をリフォームする時に補助金を出しています。また、阿賀町に帰ってきてもらうために、働く場所の確保や子育て支援に力を入れています。



子ども議会直後に感想を聞きました！



このような場に携わっていく仕事に就きたい
町の役に立つことをしたくなった



議員さんたちは意見を出し合って、より良くなるように頑張ってくれているのだとびっくりしました

町に残って町職員になりたいくなりました

議員は楽しそう。議員になりたいと思った

子どもたちから手紙が届きました

議会傍聴体験や子ども議会の感想が多く記載されていました。
内容を一部紹介します



給食費や医療費が
無料だと知って
驚いた

議会の皆さんの姿を
見て町のことがより
好きになった

大人になったら
質問に挑戦したい

議会体験を通じて
いろんなことを
知ることができた

真剣に話し合いが
行われ緊張した

町のためにできる
ことを考えていく

傍聴して町を良く
したい気持ちが
伝わってきた

大人になっても
町に残って
力になりたい

町民のために色々
考えていただいている
ことがわかった



児童が堂々と自分の思いを伝える姿に、私たち議員も大いに刺激を受けました。
阿賀町議会は、これからも未来を担う子どもたちの成長を町民の皆さんとともに
応援し、学びの場づくりに力を注いでまいります。

6月
定例会議

6月定例会議が、6月11日から6月20日まで開催された。会議は令和7年度一般会計及び特別会計補正予算の他、財産の取得・条例の改正など計26議案を審議し、すべて原案の通り可決された。

令和7年度 一般会計補正予算
歳入歳出ともに9401万円増
総額 **130億6401万円**

予算のポイントは・・・

スクールバス車両2台・ロータリー除雪車
軽消防自動車3台など取得！
林道八木山田沢小出線災害復旧工事の
契約を締結

子ども達の安全な通学のために

事業費 **2638万円**

町のバスの運行により安全に通学できています。



あが野ニュータウン区
眞田侑也さん

A

円滑な運営をするためには、必要だ。

Q

既存のバスの台数では不足なのか。

スクールバスの円滑な運営の為に購入する。

【事業概要】

【財産の取得】

大雪に備える！

事業費 **5800万円**

ロータリー除雪車

A

業者には、なるべく早く納入するよう要望している。

Q

納期をシーズン前にできないのか。

経年劣化により、また昨今の大雪に備え、令和8年3月に除雪車を購入する。

【事業概要】

【財産の取得】

ごみの分別にともない



事業費 **549万円**

ごみ分別により、収集にも変化が

A

今ある在庫の数を把握して、適正な量を購入した。

Q

ごみの分別が細くなり、袋のサイズが小さい物で間に合うようになってきた。大中小の袋は適正量を購入したのか。

阿賀町指定ごみ袋の購入。

【事業概要】

【財産の取得】

町の安心のために



事業費 **2359万円**

小回りが効くだけでなく、バッテリーの充電が楽なので有事の際には頼もしい車です!!

A

納入業者が担当消防団員に對して、直接取扱説明する。

Q

新しい車両になるが、団員への取扱説明は。

現有している消防車両が古く、部品等が製造されていない為、麦生野、東岐、新谷地区の車両入替えを行う。

【事業概要】



消防
高橋分団長

【財産の取得】

気分よく 汗を流すために



事業費 **920万円**

休館にならないよう温泉運営団体と町との連携を密にしていきたいです。

A

町と指定管理者が、きちんと話し合いをした中で、指定管理料の中で必ず点検してもらうようにする。

Q

定期的な点検は行なわれていたのか。

七福荘のポンプ修理、清川高原保養センターの電気工事。

【事業概要】

【温泉施設一般管理費】



津川9区
横山悦男さん

わが町も



事業費 **283万円**

公用車のカーナビ

A

テレビ受信機能付きカーナビ搭載車36台、うち未契約受信料は243万円。令和7年度6月以降は39万6千円である。

Q

所有公用車のうち何台が該当するのか、受信料はいくらなのか。

公用車のテレビ受信機能付きカーナビ搭載車のNHK放送受信料の支払い。

【事業概要】

【テレビ受信料】

に始動

阿賀らっしえ 活動報告

5月22日(木)栗瀬地区除雪センター



旧慣使用地の場所を地区として把握していない。返却要望には応えてくれるのか。また、そこに植林などした場合の対処は？

ごみの分別は、やってみたら案外できた。プラごみの回収日が増えたので良かった。ごみ分別アプリ（サンアール）は便利だ。



聞いて“すぐ”が 阿賀町議会 スタイル

要望

明谷沢区内の道路の柵などが、除雪後も外れたまままで危険だ。



翌日、建設課に連絡し、即日柵を設置した。

つい

議会とフリートーク

6月26日(木)新渡集落センター



今年のような大雪の時は、課税非課税関係なく、高齢者支援してほしい。
個人では、どうしようもなかった。

サルが首輪をしているが、何の調査をしているのか。
イノシシの被害が甚大だ。



7月19日(土)阿賀町役場3F



誰も来てくれなかった・・・

初めての試みでしたが、3階までの距離はあまりにも遠かった。ただし、地域と語る会とのすみ分けも含め、今後も会の運営の仕方を検討してまいります。

一般質問

町政を問う

一般質問は、町政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、是正を求め、町政をより良い方向へ導くものです。一般質問記事は各議員の責任により文章を作成しています。

P8 齋藤 栄

阿賀町総合計画

P9 阿部 義昭

ふるさと納税

P9 加藤 達也

阿賀町教育

P10 長谷川 智

町中心街の整備を

P10 豊島 豊

観光振興と防災

P11 入倉 政盛

保護者負担の軽減

P11 小野里 雅史

獣害対策助成制度

P12 長谷川 庄栄

適正な事務処理

P12 森 満

町の災害対応は

P13 宮澤 直子

女性のアイデアを

P13 長谷川 眞

少子化対策は

P14 齋藤 秀雄

「阿賀の里」再生

第3次阿賀町総合計画で若者定住、町の発展はあるか

町長 あらゆる産業に影響がある、持続可能な町を築く

齋藤 以前「二十歳の集い」で、講師が町に残る方は手を上げての問いに、誰も手を上げなかった。

若者に受け入れられる町とは、どう考えるか。

町長 新しい産業を誘致し、若者がこの町で頑張る思いを築く努力をしていく。

齋藤 農業も産業の一つであり、魅力ある農政の振興も若者を引きつける。水稲だけでなく複合経営の支援や、農地の広規格化、地域農家へのスマート農業の機械化支援で、安定収入を目指す施策が望まれる。



さいとう さかえ 齋藤 栄



動画の視聴はこちら

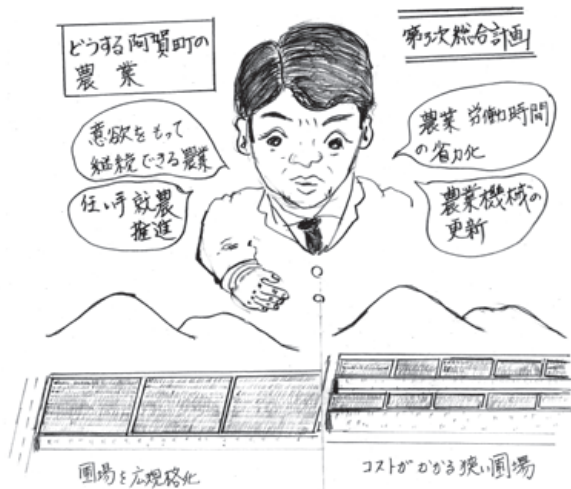
町長 広規格基盤整備には大きな負担がネットワークである。中山間地特有の進め方もあると、国から聞いているので進めていく。

齋藤 サル対策は、喫緊の課題だ。町中を闊歩している。

町長 阿賀町デジタル通貨は、関係機関と調整を図っていく。

町長 猟友会にも協力を求めているが、新たな対策を講じていく。

齋藤 町の持続には、地域経済循環率をあげる施策が必要、電子地域通貨の導入は？



田園都市構想の回帰

ふるさと阿賀町応援寄付金 事業について



あべ よしてる
阿部義照



動画の視聴は
こちら

町長 町長にお任せの使途を、今後具体的に公表する

阿部 ふるさと納税の新たな委託とは。町としてどのようなことを考えているのか。

について、統計は取っているのか。

町長 令和6年度の実績で、燃やすごみで920枚、資源ごみ等で512枚となっている。

町長 広報広告、返礼品の登録など、専門的知見を有する民間事業者に指導助言してもらう。

阿部 町長にお任せの使途についてもう少し具体的に町民に広報しては。

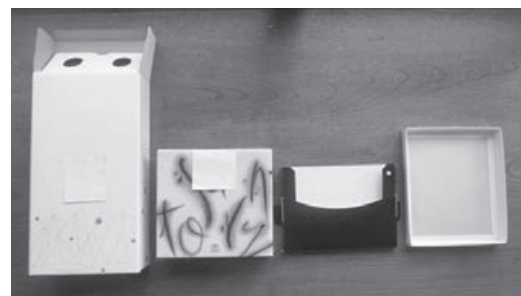
町長 保育料、放課後児童クラブの無償化などに優先的に充当している。今後、より具体的に公表していきたい。

町長 分別ごみで、黄色いシールの張られている収集できないごみ

ごみ分別

阿部 分別ごみで、黄色いシールの張られている収集できないごみ

町民生活課長 10枚単位の自治体も結構多い。利用に応じた販売枚数というのにも検討しなければならぬ。



分別ごみ（段ボール左3個 厚紙右1個）

鳥獣対策

阿部 ニホンザルが引き戸を開けて住宅に侵入した話を聞くが。

町長 現在は特定の地域で起きている。被害が出ていることから、今後は有害鳥獣係で、具体策を指示していく。

未来子どもチャレンジ応援事業は、なぜなくなった



かとう たつや
加藤達也



動画の視聴は
こちら

町長 考え方に変化があり、学校との調整に手間取った

加藤 町内小中学校のICTを活用した授業の拡大に向けた取り組みは。

町長 今年度から中学校の英語で、生成AIを活用した授業を試験的に行っている。

加藤 子ども達と高齢者の方々が、ともに学ぶ機会があってもいいのではないかと。子ども達の力を借りて、スマホなどの操作を学ぶことによりデジタル格差の解消につながるのではないかと。

町長 子ども達から学ぶことにより、意気込みも変わってくると思う。学校や教育委員会等と相談しながら検討していく。

加藤 学校給食において現在の食材等の高騰に伴う地元産食材の現状は。

町長 地場産品の確保には、若干苦労している面もある。ただ、子ども達が自慢できるよう学校給食は常に進化させていく。

加藤 給食センターの改修予定は長寿命化計画の通り、令和10年度か。

教育長 その予定ではあるが、2つを統合するのかなどの基本的な方針は固まっている。

加藤 昨年度、予算化された子どもチャレンジ応援事業は大変期待していたのだが、今年は計上されなかった。



傍聴する三川小学校の児童

町長 私の考えと、教育委員会や学校との間で相違があったようだが、子ども達の未来につながる取り組みは、今後も関係する方々と協議をしていく。

津川地区中心街の整備を

はせがわ さとる
長谷川 智

動画の視聴はこちら

町長 可能な限り活性化に向けて取り組む

長谷川 町長は就任前から、「商店街と工業団地を持つ津川地区の活性化に町の存亡がかかっている」と言っていた。町長就任から6年が経過した現在、大きな変化は見られないが。

して空き家対策を進めていく。

長谷川 町営住宅のニーズに応える意味から津川地区中心街の空き地や空き家を町で購入し、個人向け住宅を整備する考えはないか。

町長 期待する状況には至っていないが、本年度地域おこし協力隊を退任後、商店街の空き家を利用して駄菓子屋と学習塾を始められた例もある。

町長 居住可能な空き家、空き店舗には地主と協議しながら活用を進めていく。

長谷川 町内のJR各駅の列車時刻との連絡は取れているのか。

町長 全ての発着時間に合わせた運行は出来ていないが、今後の乗車実績や意見を踏まえながら改善を進める方針だ。

町長 過疎地域に対しては素晴らしい制度も従前からあるので、より合致した制度を利用



津川地区中心街の広い空き地

町長 観光は活性化の大きな要素

豊島 観光資源の魅力

をどのように引き出すのか。

町長 観光は町の活性化にとって大切な要素だ。歴史、文化、景観、温泉、食、特産品等々資源の情報発信をしていく。

町長 観光は町の活性化にとって大切な要素だ。歴史、文化、景観、温泉、食、特産品等々資源の情報発信をしていく。

町長 観光は町の活性化にとって大切な要素だ。歴史、文化、景観、温泉、食、特産品等々資源の情報発信をしていく。

町長 観光は町の活性化にとって大切な要素だ。歴史、文化、景観、温泉、食、特産品等々資源の情報発信をしていく。

町長 観光は町の活性化にとって大切な要素だ。歴史、文化、景観、温泉、食、特産品等々資源の情報発信をしていく。

町長 観光は町の活性化にとって大切な要素だ。歴史、文化、景観、温泉、食、特産品等々資源の情報発信をしていく。

町長 観光は町の活性化にとって大切な要素だ。歴史、文化、景観、温泉、食、特産品等々資源の情報発信をしていく。

町長 観光は町の活性化にとって大切な要素だ。歴史、文化、景観、温泉、食、特産品等々資源の情報発信をしていく。

町の観光振興は

とよしま ゆたか
豊島 豊

動画の視聴はこちら

町長 自助は地域の一人一人、共助は支え合

という認識である。自主防災組織は自分たちで自分を守ることに必要な支援、情報提供を行っていく。

町長 昨年、調査を実施した。情報の古いものの、優先順位をつけて改収に努めていく。

町長 モニタリングポストを設置している。基準値は下回っている。情報発信は今後も行う。

町長 自助、共助の体制のイメージと自主防災組織とは。

町長 自助、共助の体制のイメージと自主防災組織とは。

町長 自助、共助の体制のイメージと自主防災組織とは。

町長 自助、共助の体制のイメージと自主防災組織とは。



麒麟山と麒麟橋

補助教材の無償化を

町長 必要な部分の経済支援は考える

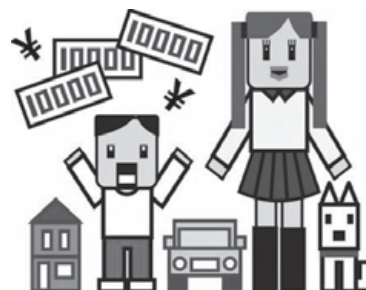
入倉 隠れ教育費と言われている補助教材だが、保護者の負担軽減のために無償化を。

町長 小中学校の入学祝い金という形で支給している。補助教材については方向性を出しながら検討する。

奨学金の拡充を

入倉 町独自の奨学金制度を実施しており、前年度は増額が行われた。利用状況は。

町長 利用者は増加しており、令和6年度は22件で4倍になっている。今年度から貸し付けの上限額を倍増した。来年度の入学予定者の保護者から数件の問い合わせもある。利用しやすくなるよう周知する。



保護者の負担軽減を

歴史的遺構として
標柱の設置を

入倉 戦争の体験談の継承は難しいため、戦争遺構の保存、平和の発信が必要である。新潟県では長岡、柏崎、鹿瀬に模擬爆弾が投下されたが、歴史的遺構として標柱の設置をすべきでは。

町長 戦後80年ということ、すでに設置している。



いりくら まさもり
入倉政盛



▲動画の視聴はこちら

部活動の地域移行

入倉 政府は3年かけて休日の部活動を地域に移行する方針を示しているが、町の具体的な対応は。

町長 令和8年から中学校での休日の部活動は実施せず、地域クラブへの移行を目標としている。平日の活動についても国の方針を勘案しながら、方向性を検討していく。



設置された標柱

獣害対策助成制度の導入を

町長 導入する方向で検討する

小野里 サル被害は、今や町全体となり例外地域はなくなっている。三川地域では住宅に侵入し食料を食い漁る被害が起きている。網戸を使用できるように住宅侵入防止設備改修に新たな助成制度の検討は。

町長 他県では、市街地出沒対策マニュアルがある。新たな助成制度も導入する方向で検討する。

小野里 サルによる児童への威嚇や追いかける事例が報告されており、特に小学生の通学時の安全確保が重要視されているが。

町長 スクールガードの配置や児童向けの研

修講習会を計画している。



サル被害が増えている



サル侵入防止の面格子



おのざと まさし
小野里雅史



▲動画の視聴はこちら

民生委員のなり手不足

小野里 民生委員の新たな体制構築の早期実現を求められているので、町としても迅速な対応が必要ではないか。

町長 他自治体での成功事例を調査し、具体的な対応策を構築する必要がある。

小野里 上手く行なわれているのであれば、早めにそのような対応はとれないか。

町長 活動を援助する協力員という形でお願ひしていくのも一つの方法である。

事務処理の改善と

チェック体制の強化を

はせがわ しょうえい
長谷川 庄栄動画の視聴は
こちら

町長 職員の意識改革を図り、町民の信頼回復を目指す

長谷川 昨年その前と

町職員の不祥事が続いた。昨年の事案もあつてはならないことであるが、前年の公金横領等に係る対応や新規事業を担当する重圧など複数の要因があり、職場環境や組織としての問題でもあるとする意見もあった。改善に取り組んでいる内容とチェック体制の強化は。

町長 階級別などに分

け研修をしている。研修を通じて職員の意識改革を図りながら町民の信頼回復を目指す。管理職によるチェック強化を図る。

学校と地域の共存

長谷川 阿賀津川中学

校の構内は通り抜けができていたが、生徒の安全確保から、通り抜けを防ぐ看板を設置している。同校周辺の町道は狭くすれ違いがで

きなく、地域の人は不便と感じている。

町長 町道の拡幅改良

により、構内通行の回避が可能となるが、用地の確保等進んでいない。

長谷川 学校と地域は

共存している。安全運転の励行により町道改良が終えるまでは、以前と同様に構内利用ができるよう地域との話し合いを要望する。



阿賀津川中学校校門

町の災害対応における
備蓄と孤立集落支援は

町長 引き続き必要な準備を進める

森 災害対応におけ

る備蓄品、食料、水、救急用具、資機材、簡易トイレ、簡易ベッド、石油ストーブ等の備蓄並びに管理状況はどのようになっているのか。

町長 備蓄品はフリー

ズドライ食品やレトルトおかゆなど1万856食、備蓄水は2リットル入りが2208本、国が推奨する家庭3日分に基づき、避難者人口の10パーセントとした場合の約800食を1.3倍した量を確保している。また、段ボール製の簡易ベッドやプライバシーを守るテントが80セット備蓄されている。備蓄品は旧三郷小学校や役場各支所、

もり みつる
森 満動画の視聴は
こちら

森 孤立集落へのド

ローン輸送などの支援体制は。

町長 今、開拓中であ

るが、ドローンはバッテリー、天候条件等、様々な課題があるため、国や県、警察や自衛隊と協力してヘリコプターやバイク等を活用した支援も並行して行う。



備蓄用新潟ごはん

人口減少に耐えうる まちづくりをどう行うか



みやざわ なおこ
宮澤直子



動画の視聴は
こちら

町長 人口減でも生活に必要なインフラは維持していく

宮澤 人口減少の課題に対し、集落はこのまま維持できるのか。

町長 集落の在り方は町が独断で決めることはできない。集落で話し合ってもらい、町は集落の特性や状況に応じて機能を補完するための施策を実施していく。

宮澤 商店や飲食店の閉鎖の課題にはどう対処するのか。

町長 後継者不足と車社会が進んだことで店舗の閉鎖が増加している。町の予算を地域内で循環する取組を行っている。商工会と連携し状況を把握していく。

宮澤 第3次総合計画では今までの事業を継

承している内容が多いが、20年後人口が4546人と予測されている中で、縮小や止めることも必要ではないか。

町長 町として重点的に進める内容を総合計画に盛り込んでいる。4月より政策推進課が検証を行ない計画の推進に努める。

宮澤 人口減少で活力のなくなってきた町を元気にするには女性のアイデアを活かしてはどうか。商工会女性部や食推(※)・サロン・文化協会等で地域貢献している方が多くいる。

町長 多様な意見を政策に反映するため、女



商工会女性部で植栽作業(黒岩トンネル入口)

(※)食推…食生活改善推進委員協議会のこと。

第3次総合計画の 少子化対策は

町長 政策推進課が関係各課と進める



はせがわ まこと
長谷川 眞



動画の視聴は
こちら

長谷川 阿賀町では人口千人当たりの婚姻率が1.3件、合計特殊出生率(※)が1.01で新潟県内でも最低水準である。町はこの問題にどう対策していくのか。

町長 婚姻率や出生率の減少の要因としては町内の若者の数が減っていることや、結婚や出産に対する意識の変化、仕事と育児の両立の難しさなどが考えられる。阿賀町は子育て支援を年々手厚くしてきた。この手厚さを町外にも発信して移住者の確保につなげる。

町長 また政策推進課が主管となり、こども・健康推進課、まちづくり観光課、教育委員会など

の関係課の職員、加えて20代の若者や子育て世代を対象にしたプロジェクトチームを立ち上げ、少子化対策を検討していく。

長谷川 阿賀町の第一次産業の就業人口比率が大幅に減少している。新たな企業誘致をしても町内からの従業員調達は難しいのではない

か。町長は第一次産業の継続と誘致企業への町民調達をどう考えるのか。

町長 農業は町の大事な基幹産業である。町として所得が上がる取り組みを考えていく。パイオマス発電工場への就業は期待できないが、その材を供給する林業に関しては雇用に期待している。

今後10年間の計画書



今後10年間の計画書

(※)合計特殊出生率…1人の女性が生涯で産む子どもの平均数を示す指標。

「阿賀の里」再生と「あがりーな」運営

町長 道の駅「阿賀の里」は町観光施設として再生

齋藤 道の駅「阿賀の里」は町観光施設として必要だ。多額の負債を抱える「阿賀の里」に経営させて良いのか。「あがりーな」オープン効果を活かしていない。全体的な経営戦略構築のため負債処理を含め専門家による経営診断をするべきだ。また、「あがりーな」活用により子ども議会でも提案された図書館は検討したのか。

給与と職場改善

齋藤 職場改善手当や職能加算手当支給はないのか。また、職場改善協議はされているか。

町長 町職員給与は適正に執行している。民間にある職場改善手当や職能加算手当は人材確保の観点から国の制度で支給される。町では職場改善協議に取り組んでいる。

除雪人材確保
齋藤 今年二月の豪雪時は町内・外企業は災害救助法適用に貢献された。現状の制度では人材の確保に苦慮している。前払制度導入を検討しないか。また、

町長 「阿賀の里」の経営は専門的な意見を取り入れる時期である。負債処理も含め検討協議する。子ども向け図書を充実させ政策推進課で検討する。



さいとう ひでお
齋藤秀雄



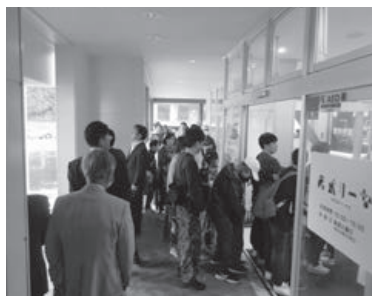
動画の視聴はこちら

表彰規定も検討しないか。

町長 各企業から絶大な協力に感謝している。前払い制度は調査検討する。表彰規定についても検討する。



「あがりーな」の賑わいを「阿賀の里」へ



阿賀町議会YouTubeチャンネルの紹介

阿賀町議会の「イマ」をリアルタイム配信中!

町の未来を語り続ける もうひとつの場所



本会議生中継



一般質問への意気込みを紹介!

一般質問や議案審議の様子をご覧ください。

もちろん録画も視聴可能!

ご自宅やお出かけ先でも議会の動きを逃さずチェック!

こんな方におすすめ

- ・仕事があるから傍聴にいけない!
- ・一般質問を聞き逃した!
- ・じっくりと内容を理解したい!

阿賀町議会
チャンネルは
こちらから



全員協議会

All-member council meeting

全員協議会は議案の審査、直面する課題について全議員で協議・調整を行う場であるとともに理解を深める場ともなっています。主なものから抜粋して掲載します。

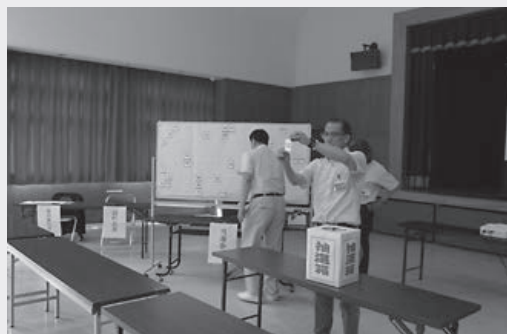
主な課題と内容

住宅リフォーム補助事業 5月21日

今年度予算の目玉とも言うべき住宅環境リノベーション事業であるが、議会への説明・報告が遅いため苦言を呈した。

議員からは、年度当初までの^{さかのぼ}遡りや、申し込み多数時の予算の追加要望などの意見が出た。

募集期間は2回に分け、次回は9月24日(水)からであるが早めの告知を望む。



野村副町長による 厳正なる抽選

小中学校舎 長寿命化計画 5月21日

町内小中学校を3年かけて修繕していくという説明を受けた。

始めに阿賀津川中学校から着工し、三川小中学校、給食センターの順となり、最後に耐震化されている津川小学校及び上川小学校へと続く。各学校と調整し授業に支障のないように配慮してほしい。



阿賀津川中学校から着工

指定管理制度のあり方 6月20日

5月に七福荘の源泉ポンプが故障し、源泉を汲み上げることが出来なくなった。

去年の株式会社阿賀の里のイザベラバード号の故障と備品修繕が立て続けに起こっており、町と指定管理先における施設管理及び修繕時の負担割合の見直しが必要との認識でまとまった。



七福の里まつりの際に温泉が出なかった…

地域の声をカタチに

町内事務調査 学校教育課

6月12日及び19日

今後の調査内容及び 視察先の検討

事前に各委員から提出された調査内容、検討事項及び視察先を検討した。

なお、調査・検討希望として多かったものは、ごみ収集、公共交通、DX（ドローンや知らせあいアプリが多かった。



昨年度は子育て支援を中心に視察（長野県喬木村）

7月18日

町営学習塾「黎明学舎」 の運営

阿賀黎明高校生徒の学力向上支援と町内の中学生も受け入れ、阿賀黎明高校への入学者が増えることを議会も願っている。

5名の塾講師は地域おこし協力隊制度利用し、町が雇用している。



目標に向かって頑張る時枝さん（左：3年）

トピックス

公共交通バス試乗

緑泉寮視察後、4月から町運営となった公共交通バスに乗りいただきました。

阿賀町役場までの道のりでしたが、病院など主要な場所にも停車し、公共交通としての役割は果たしていると感じた。



福祉バスに乗り込む議員たち

7月18日

みらい留学・緑泉寮

令和2年度から「地域みらい留学制度」に参加し、全国から毎年10名を上限として生徒を受け入れてきた。

当初は全国70校ほどの参加数であったが、現在は約170校で県内校も増加してきた。阿賀黎明高校の存続も含め、継続した生徒の確保に努めて欲しい。

寮生に感想をインタビュー！

晴海さん

先輩も含めて皆が仲良く、気楽で過ごしやすい場所です。

洗濯とか大変ですけども充実してます。

山口さん

持続可能な成長を

7月14日 町内事務調査 建設課 農林課

建設課

機械除雪等の実績

機械除雪の延長は、小型除雪機械を含めて275km。消融雪施設の延長は33kmとなっていて、このうち消雪パイプの延長は27km。町村合併後、消雪パイプの台帳が整備されていなく、同施設の井戸の構造等がわからないため管理に苦慮している。今後は、台帳整備を進めるため、修繕や点検の際に施設のデータ収集を行うよう要望した。



使用中の消雪パイプ

農林課

そば、えごま、自然薯の収穫実績

町の特産農作物の収穫実績は、そばが2610kgで前年比743kgの増、えごまが457kgで前年比22kgの減、自然薯が3164kgで前年比156kgの増となっている。

そばの1等級は令和5年度はなかったが、令和6年度は収穫量の約94%の2452kgであった。作物に適した作付けや収穫時期があるので生産者に水稻同様に情報提供が重要である。



自然薯の圃場

農林課

大学へ農産物生産技術研究委託

長岡技術科学大学に、有機栽培用特殊微生物肥料を使用した自然薯の肥大化の効果検証や農作業軽減を図るため、自然薯機械（トレンチャー）の改良を委託した。

長さや重量共に有意差が認められたが、肥大化によりサイズオーバー（1.2m）もあった。自然薯に限らず、町の特産農作物への取り組みを要望した。



改良されたトレンチャー（自然薯機械）

農林課

サル・イノシシ・クマの農作物被害面積

被害面積は、サルが2.9ha、イノシシが8.9ha、クマは0.1haとなっている。

町の有害鳥獣対策は、個体数管理、被害防止対策と生息環境整備を3本柱として進めていくようだが、近年イノシシ被害が甚大なため、早急な対策と支援を望む。



増え続けるイノシシ

新有権者の
声

菅原大翔（17歳・津川）

今回は、9月から選挙権を持つ菅原大翔（はると）さんに有権者としての意気込みを聞いてみました。

あいさつが
いい町
だから大好き

Q 新たに選挙権を持つことになりましたが、政治への関心度は変わりましたか。

A 関心と言ったら薄いのかもかもしれませんが有権者となったら、立候補する人がどういふ人なのかをしっかりと見極めて、一番頑張ってくれる人に投票したいと思います。
国政となると、正直あまり関心はありません。

Q

議員はどんなイメージでしたか

A

町のため・町の発展のため・地域住民のために頑張っている人という感じですね。自分がその立場だったらと考えると、大変な仕事だと思っています。

Q

阿賀町へ一言

A

良いところは、挨拶すると、しっかりと返ってくるところです。人と人とのつながりを感じながらの挨拶は、モチベーションが上がります。本当に温かい町だと思います。
逆にマイナスな面は、商店などがなくなってきた、町の元気がなくなっているような気がします。出来ることなら、なんとかしたいです。

Q

これから頑張りたいことは。

A

私は、この町が好きです。そんな町に残り、町のために働きたいと常々思ってきました。将来は、阿賀町役場で町のために働きたいと思っています。夢を叶えるために、全力で頑張ります。



あなたの地域に
お邪魔します

町民と共に
創る未来

議会とフリートーク
阿賀らっしえ 8月～12月
日程表

どんな内容でもOK！

サル・イノシシが出る！
猛暑でまいっちゃった・・・
議員の顔を見に来たわ！

日付	時間	会場
8月20日 水曜日	午後1時00分から 午後3時00分まで	綱木生活改善センター
11月27日 木曜日	午後1時00分から 午後3時00分まで	原除雪センター
12月18日 木曜日	午後1時00分から 午後3時00分まで	当麻公民館

日時は変更の場合があります



あの質問は なじよなつたん？

議員が行っている質問や提言が、町政にどのように反映されているのか。これまでの質問の中から一部を取り上げ、その後どうなったか追跡してみました。

追 跡 レポート

令和4年9月一般質問

トレーニングマシン

Q 令和3年度に津川艇庫にトレーニング機械を移設した。利用状況は。

A 移動した機器6台を高校生の特設部とジュニアポート部のみの利用となっている。



県立艇庫のトレーニングルーム

令和5年9月一般質問

あがりーな建設後

Q 道の駅「阿賀の里」のリニューアル後と最終的な全体図のシミュレートはできているのか。

A リニューアル後はトイレの改修を進める。名称も考えている。今後は事業に全力を傾ける。



リニューアルしたトイレ

令和6年6月一般質問

老朽水道管の更新

Q 水道管の老朽化が深刻な問題だ。更新進捗状況は。

A 町の水道管の総延長は276kmで耐用年数である40年を超えた本管は53.6km（全体の19％）更新は平均年間1kmで行っている。



水道管の更新

令和6年9月一般質問

津川駅の利便性向上

Q 踏切もしくは階段にリフトをつけるべきだ。また駅前には駐車場が必要だ。

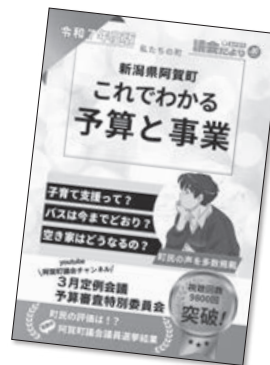
A 要望は出し続けているが進展はない。今後要望していく。駅前に駐車場も必要である。



確保された津川駅前駐車場

～議会だより第80号のアンケートより～

読者モニター の広場



議会だより80号では新たなモニターさんの紹介と4月の選挙戦を終えて町民の感想や期待についてのインタビューと各議員の抱負を17文字一言のページをもうけました。今後も、議会だよりに対するモニターさんの貴重なご意見をお待ちしています。

表紙と写真

- ☆広告等折込冊子と勘違いする可能性あり、いい意味でいろいろ変えようとしていることが伝わってよい。
- ☆議会だよりのロゴを大きくした方がよかった。
- ☆タイトルが大きく明示されてよい。
- ☆イラストでなく写真をうまく使うとよかったのでは。

広報委員のコメント

今回はあえてイラストにチャレンジしてみました。今後も色々なことに良い意味でトライしていきます。



委員会活動レポート

- ☆スッキリした配置でさらに読みやすくなった。
- ☆「〇〇という意見があった」「〇〇が必要だ」や「〇〇を望む」などの感想で終わっているのが気になる。それぞれの問題点について“次の議会で提言する”、“担当部署に改善を要求した”などもう一步踏み込んだ活動レポートにした方がよい。

広報委員のコメント

大変良い提言ありがとうございます。
今号より、全員協議会のページも刷新しました。

3月定例会 予算審査特別委員会

- ☆多くの町民からのコメント。顔写真が掲載され読みたくなり、知るきっかけになるので大変良い
- ☆全体的に見やすくて、顔写真の吹き出しもよかった。
- ☆妊婦出産交通費助成金の記事で、回答がマッチしていないように感じた。

広報委員のコメント

今後も多くの町民を掲載したいので取材の際、ご協力よろしくお願いします。

町議会議員選挙結果

- ☆「町民の想いと期待」は幅広い年齢層からのコメントがあり、共感したり新たな視点が聞けたり関心を持つきっかけになる。17文字の決意は簡潔で分かりやすく、人柄が感じられるようで良かった。

広報委員のコメント

皆さんの期待に応えられるよう広報活動、議会活動に努めていきます。

議会だよりモニター紹介 モニター広場



- ☆ご紹介いただきありがとうございます。他のモニターさんの想いを知ることができた。
- ☆「モニターの広場」の右上文章で、どのような点が前回までと変わったのかまとめていて良い。

広報委員のコメント

モニターさんからの意見・提言、要望など「議会だより」づくりに反映させ、町民のみなさんに読んでもらえる広報づくりに努めます。

議会だより 赤ペンお願いします。

- 読者全員参加可能!
- 採点方法は最終ページをチェック!
- お寄せいただいたご意見は、次号掲載されるかも!?

議会人事

未来を見据えて
新たな歩みへ

5月第1回会議において、委員会人事の指名、一部事務組合議員の選出が行われました。今後も町政発展のため一丸となり活動していきます。

委員会人事リニューアル

議会で取り扱う問題は数が多く、内容も幅広い分野にわたっています。議案等を専門的に詳しく審査、調査するため議員は各委員会へ所属しています。

◎：委員長 ○：副委員長 ●：委員

議席番号	氏名	常任委員会			議会運営委員会	備考
		総文社厚	産業建設	広報広聴		
1	森 満	●	●	●		
2	小野里 雅史	●	●	○		
3	長谷川 庄栄	●	●	●		
4	豊 島 豊	●	●	●	○	
5	長谷川 智		○	●	●	
6	長谷川 眞	●		●	◎	
7	斎藤 栄		●		●	監査委員
8	入 倉 政盛	○		●		
9	阿 部 義照		◎		●	
10	宮 澤 直子	◎			●	
11	加 藤 達也	●	●	◎		副議長
12	齋 藤 秀雄					議長

町予算の有効活用と健全執行を審査していきます。



議会選出監査委員
斎藤 栄

町のために一生懸命頑張ります。



副議長
広報広聴常任委員長
加藤 達也

公平公正に



議長・新潟県町村議会議長会会長
全国豪雪地帯町村議会議長会会長
齋藤 秀雄

速やかな議会運営を目指します。



議会運営委員長
長谷川 眞

町の産業建設発展に取り組みます。



産業建設常任委員長
阿部 義照

年間計画を立て、活発な委員会活動を行っていきます。



総文社厚常任委員長
宮澤 直子

一部事務組合への議員選出

特定の事務に関し、行政の効率化を図るため関係自治体と連携した事務組合を設置し共同処理しています。町議会からも選出の一部事務組合議会へ議員を選出しています。 ※()は組合事務局所在地

- ◎さくら福祉保健事務組合（五泉市）
長谷川 智
- ◎新潟県中東福祉事務組合（五泉市）
加 藤 達 也

- ◎新潟県後期高齢者医療広域連合（新潟市）
入 倉 政 盛
- ◎五泉地域衛生施設組合（五泉市）
長谷川 眞、長谷川 庄 栄



表彰を受ける齋藤栄議員

地方自治の振興発展に貢献された功績に対して新潟県町村議会議長会より表彰状が授与されましたので報告します。

新潟県
町村議会議長会表彰
自治功労者表彰受賞
(在職10年以上)

新しい風

地域と高校生との交流会

アットホームたまち・阿賀黎明高校・黎明学舎・地域のサロンの皆さんが交流座談会を行いました。参加者は「地域でできることは？」や「若い人と繋がりたい。」などそれぞれの思いをもって、笹団子を食べながら座談会を行い親睦を深めました。

地域の人と高校生が顔を合わせる機会がない。

あいさつがお互い出来たらうれしい。

麒麟山に登ってみた。景色が良く気持ちがいい

阿賀町らしい遊びの発信をしたら？

サルイバシ対策はどうしたらいい？

使わない野菜がある。もったいない。活用は？

雪が多くて雪かきが大変



アットホームたまち
管理者 木村涼司

課題を知ることができました。
これからも地域の皆さんと協力し
活性化のため頑張ります。

皆さんの素直な意見が聞けたことが
なにより学びでした。
学生と地域の力の相乗効果が生まれ
たら嬉しいです。



黎明学舎 渡邊さや

会を終えて

意見交換の中で「課題の解決」ということまではいきませんでしたが、参加された皆さんの中にそれぞれ気づきはあったと思います。今後とも関わりを深め、明るく楽しい町になればと思います。

議会だより通信簿 / あなたのチェックが紙面を育てる

議会だよりを読んで感じたことを教えてください。
「ここが良かった」「もっと知りたい」「ちょっと分かりづらい」「今回は何点！」など、どんな声でも大歓迎！あなたの声が、次号のヒントになります。
※お名前・ご住所は任意です。お気軽にお寄せください。

■電話：0254-92-3112
■FAX：0254-92-5725
■メール：gikai@town.aga.lg.jp
■フォーム



編集後記

4月に阿賀町議会議員選挙が行われ、新体制となって初めての議会だよりの発行となりました。
今まで以上に取ってもらえる広報を目指してまいります。厳しい暑さが続いています。皆さんもご健康にはご注意ください。
(加藤達也)

9月定例会議のお知らせ

予定

○期日 9月4日(木)～9月19日(金)
○内容 8月28日の議会運営委員会にて決定

皆様の傍聴・視聴をお待ちしています。